

「社会教育研究における方法論の検討」第9回研究会のご案内

1. 第9回研究会のねらい

社会教育研究の対象としてさまざまな位相があり、それに応じて多様な研究方法が採られ、それなりに方法についての論議も展開されてきた。自らの研究も含めてそれらを振り返りながら、その中で学習過程研究と関連してナラティブ・アプローチの追究が行われていることの意味を考える。

- (1) 比較史的方法をめぐる論議
- (2) 「政策と社会教育実践」研究の方法論
- (3) 「学習内容と方法」研究の方法論

2. 期日

2月1日（日）13時30分～16時30分

3. 会場

大阪府立男女共同参画・青少年センター（ドーンセンター）5階 セミナー室2
（大阪市中央区大手前1丁目3番49号）

※立地および交通アクセスについては、下記案内を参照下さい。

<http://www.dawncenter.or.jp/>

4. 報告題目および報告者

「社会教育研究の対象と方法論」
上杉 孝實（京都大学名誉教授）

5. 連絡

- (1) 出欠ご連絡のお願い

準備の都合上、1/29（木）までに、下記松本までお伝え下さい。

- (2) 次回以降研究会開催予定

第10回研究会は3月以降に開催予定です。調整次第、すぐに学会HP上で通知いたします。

【問い合わせ先】

松本大（弘前大学）dai*cc.hirosaki-u.ac.jp（*を@に置き換える）